

# 家庭学習の手引き

2022

## 家庭学習を充実させるために

家庭学習の仕方がわからない。授業でわからなかったことをどう勉強していいかわからないといった人がいます。

そこで、みなさんが家庭学習をきちんとできる道しるべになればと考え、この冊子を作成しました。

しっかり活用して、各教科の力を伸ばしてください。



石井町高浦中学校

# 1 なぜ勉強するのでしょうか？

☆ 勉強することで、知識が増え、また学びたくなってきました。

☆ 勉強することで、『夢』の実現にどんどんつながっていきます。

☆ 勉強することで人生が豊かになり、生きる力がわいてきます。



## 2 早寝・早起き・朝ご飯



生活習慣病の増加，偏った食事や不規則な食事，食の安全性の問題など食に関する現代の課題は多岐にわたります。中でも，成長期の中学生にとっては，何よりも朝食をきちんと摂ることで，登校後の学習の大きな成果が期待できます。そのためにも，夜，早く寝て，朝，早起きする習慣を身につけましょう。朝の脳は栄養が不足している状態です。体内時計の命令で，体も朝食を欲しがっています。

## 3 学習計画を立てましょう！

みなさんは家に帰ると，まず何をしていますか。おなかですいたのでおやつを食べる人，見たいテレビ番組を見る人等様々だと思います。しかし，宿題に関しては，後回しになっていませんか。しなければならないことだとはわかっているけど，このゲームをした後でとか，お風呂に入った後でというふうに，先延ばしにしていますか。家庭学習の習慣をつけるためには，宿題を家に帰ってからできるだけ早くするというのがポイントになります。そこで，次のような家庭学習の手順を習慣づけていきましょう。

ステップ1 → まず，帰ったらすぐに宿題をしよう！

(あゆみを見て，すべての宿題を忘れないように)

ステップ2 → 次に，復習をしよう！

(復習は，宿題をした後，休憩をしてから)

ステップ3 → 寝る前に，明日の準備をしよう！

(または，その日の勉強が終わった後に)

## ～家庭学習の目標～

**1年生：105分**

**2年生：120分**

**3年生：135分**



\*長時間勉強ばかりしていると能率が上がらなくなります。そこで学校と同じように、50分したら10分休むというように、家庭学習にも休み時間をとりましょう!!

## 4 毎日の勉強のしかた

- 各教科の家庭学習方法を熟読して、自分に合った勉強方法を見つけましょう。
- 「なぜ」「どうして」と疑問をもち解決できるように取り組みましょう。
- 書くことで、自分の考えが確かなものになります。
- 解らなかった問題や間違った問題は、先生や友達に教えてもらい理解しましょう。『聞くは一瞬の恥。聞かぬは一生の恥』ですよ。

### ☆ 読書について

読書は心の栄養です。

読書は人生を豊かにします。

読書は集中力をつけます。

読書は学習の力をつけます。

- 自分の好きな本から読みましょう。
- 勉強の後の気分転換に読書をしましょう。
- 「朝読書」の時間を大切にしましょう。

# 国語科の家庭学習方法

## 1 教科書を大きな声で音読しよう

☆声に出して読むことは、いろいろな器官を使い、脳を活性化してくれるというメリットがある。

○聞く人の立場になり、ゆっくり大きな声で読もう。

○詩、短歌、俳句、古典は何度も繰り返して暗唱を目指そう。

## 2 漢字を読んで書いて覚えよう

☆漢字テストは、勉強してから受けるもの！

○漢字練習帳や自主ノートなどを活用し、漢字の読み書きを練習しよう。

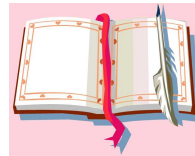


## 3 その日のノートやワークシートを見直そう

○文章の読み方や学んだ内容を身につけよう。

## 4 ワークやプリント類を自分で解いてみよう

○学習したら練習問題として試しに解いてみよう。宿題になる前に少しずつやっておくといい。



## 5 読書の習慣をつけよう

○どの教科も読解力が基本となります。いろいろなジャンルの本を読んで読解力を育てよう。

○1日に10分でも新聞に目を通す習慣をつけよう。

## 6 フラスαとして・・・

○国語に限らずどんな場面でも習った漢字を使い、文字を丁寧に書くことを心がけよう。



# 社会科の家庭学習方法



## 1 復習を大切にしよう

- 授業のノートやワークシートを見ながら、今日習ったところの教科書を読み、学習内容を確認する。
- 時代ごとに人物・出来事・文化などをノートにまとめて歴史の流れをつかむ。
- 先生が黒板に、赤色や黄色のチョークで書いた語句を覚える。  
(教科書の太文字や、授業中先生が大事と言った語句や内容を覚える。)
- 配布した問題プリントやテストブック等を使い、重要事項(テストに出題される事項)の確認、知識の定着を図る。  
(何度も繰り返し復習する。繰り返すことが何より重要。)
- 暗記が苦手な人は、単語カードを使って自分で問題と答えをつくる方法がある。たとえば、表に「鎌倉幕府を作った人は？」と記入し、裏には「源 頼朝」と記入する。 ※暗記にはコツがある。
- さらに実力を付けたい人は、市販の問題集を解く。



## 2 社会を得意にする方法は、社会を好きになること！

- 歴史→歴史マンガや、歴史のテレビ番組を見るようにする。  
例：NHK大河ドラマなど
- 地理→テレビや本の中で出てきた場所を、地図帳でチェックする。
- 公民→新聞やテレビ番組を見て、社会の出来事に興味を持つ。



# 数学科の家庭学習方法

## 1 宿題は必ずしよう

○出された宿題は、その日のうちに必ずしよう。わからないところは、友達や先生に聞いて、解決する習慣をつけよう。

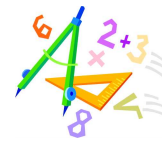


## 2 自主ノートを活用して復習をしよう

○自主ノートの内容としては、次のことがおすすめです！

- ①その日習ったところを復習する。  
(授業ノートを写すのではなく、もう一度問題を解こう)
- ②問題やテストなどで間違ったところを、できるまで繰り返す。

## 3 数学ができるようになるためのおすすめの方法



### ①ノートを分かりやすくしよう！

後で見ても分かるように、整理してノートをとりましょう。誰でも忘れることや、分からなくなることはあるものです。そのときに、とっていたノートが役に立ちます。パッと見て分かりやすいノートのとりかたを工夫しましょう。

### ②質問ができる人になろう！

質問は、すればするほど理解が深まります。恥ずかしがることはありません。分かるまで何度でも、友達や先生に聞く習慣をつけましょう。

### ③テスト直しは確実にしよう！

テストでできなかった問題をほったらかしにすると、次に似た問題が出されたとき、また解けないということが起きてしまうかもしれません。テスト直しは、繰り返しやっておきましょう。



# 理科の家庭学習方法

## 1 復習をしよう

- ①理科ノートに目を通し、書き足りていないところは書き足し、書き方の悪いところは訂正してきちんと整理しましょう。
- ②その日に習った内容を、理科ノートの左側のページを解いて整理し、確実に自分のものにしましょう。また、わからなかったところを自主ノートでもう一度やってみましょう。
- ③探究の理科やプリントで問題を解く練習をして、答え合わせをします。間違ったところは赤ペンで直し、もう一度教科書で調べて理解しましょう。
- ④テスト前にもう一度、探究の理科やプリントの問題を解いてみましょう。(同じ問題でも効果はあります。)



## 2 「なぜ」なのかを考えよう

理科では、それぞれの事柄を理解することが大切です。そのためには、常に「なぜ、そうなるのか？」を考えるようにしましょう。理由がわかれば、「なるほど!」と納得できます。このように納得して覚えたものは、単純な暗記と違って忘れる率が大幅に低くなります。

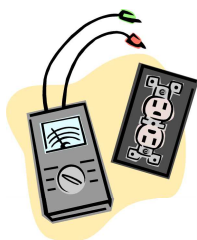
(単純な暗記に限ると、人間は1日で70%忘れてしまいます。)

理解し納得する学習が身につくと、達成感があって勉強のおもしろさが出てきます。



## 3 フラスαとして・・・

ふだんから身の回りの自然現象に興味を持ち、観察をしたり、理科の内容に関わるテレビ番組を見たり、雑誌を読んで知識を豊かにしておきましょう。



# 英語科の家庭学習方法

## 1 予習をしよう

- ①まず、新出単語をノートに写す。教科書の後ろや英和辞典を使って、単語の意味を調べ、その意味をノートに書く。
- ②本文をノートに写す。



## 2 最も大切な復習をしよう

- ①本文を20回くらい音読する。(まずきちんと読めるようになることが基本です。読めるようになると、単語や文が覚えやすくなります。)
- ②声を出しながら、単語や本文を何回も書く。
- ③まとめとして、ワークをする。習った範囲のワークを、最初は自分の力で解く。その後、解けなかった問題については、教科書やノートを見ながら解く。
- ④小テストや単語テストの準備をする。(翌日にこのようなテストがある場合は、その範囲の単語や文を覚えることができているか、家庭学習で一度テストを自分で作り、解いてみる。書けなかった単語や文を覚えるまで書く。そうすれば、翌日のテストは満点がとれますよ！)

## 3 今までの学習内容を何度も振り返ろう

- 学習した単語や英文を、何度も繰り返し読んだり書いたりして、確実に理解し、覚えよう。ワークでまちがったところを見直しすると効果的です。



## 4 毎日の生活の中で、英語に触れよう！

- ラジオの「基礎英語」を聞く、英語関係のアプリをとってチャレンジする、you tubeで英語を聞いてみるなど、英語の授業だけでなく、一日1回は英語に触れましょう。





## 音楽科の家庭学習方法

★音楽のテスト勉強は、授業中に「ここですよ。」と言われたところを中心に学習しておきましょう。



★授業中は積極的に活動しましょう。しっかり歌ったり、リコーダーを吹いたりしていると、自然に歌詞や階名を覚えることができます。

★日頃から、TV・CD・DVDなどから流れる様々な音楽に親しみましょう。



## 美術科の家庭学習方法



★宿題は必ずしよう。

（夏休みや冬休みには課題があるので、時間をかけて丁寧に仕上げよう。）

★美術に関するテレビ番組や新聞記事などを見よう。

★チャンスがあれば、美術館へ行ってみよう。



★衣服など身のまわりのものを選ぶとき、色の組み合わせや形などを意識して選んでみよう。

★読書感想画（四切画用紙）と人権ポスターは、必ず描いてもらいます。計画的にやりましょう。

提出予定時期

○人権ポスター 9月

○読書感想画 1月



# 保健体育科の家庭学習方法

★保健体育の授業中に、説明したところを見直そう。

★テスト範囲のワークを必ずしよう。

★ふだんから、次のことを実行しよう。

- ・規則正しい生活習慣を身につけ、バランスのよい食事をしよう。
- ・適切な睡眠時間をとろう。
- ・家庭で行える運動を自分の体力に応じて行おう。



# 技術・家庭科の家庭学習方法

★新聞やテレビニュースの技術や生活に関する記事に関心を持ち、社会でどのように技術が活用されているかを考えよう。

★家庭や店にある製品に、学校で学習した内容がどのように利用されているかを観察しよう。また、学習していない構造などがあれば本やインターネットを活用して調べてみよう。

★家庭生活をよりよくしようと工夫できることはないか、課題を見つけ実践し、生活に生かしていこう。

★家族の一員として家庭での自分の担当する仕事を継続して、責任をもって行えるようにしよう。掃除、洗濯、アイロンがけ、整理整頓、食事の用意、後始末、幼児や高齢者との関わり、環境に配慮した買い物、衣服の補修などは、学習内容を実践できるいいチャンスです。

★SNSの正しい利用を心がけること。様々な問題発生の場合は、自己責任です。



# 高浦中「家庭学習充実週間」について

各学期の期末テスト前を「家庭学習充実週間」とし、“家庭学習時間調査”と“自主勉強コンテスト”を実施しています。

## 1 “家庭学習時間調査”

テスト前10日間の学習時間を調査します。

日頃からあゆみの「家庭学習時間」へ記入しておきましょう。

## 2 “自主勉強コンテスト”

テスト前10日間に提出した自主勉強ノートから1ページを選び、各クラス代表2名を選出します。

全校生徒・先生方で投票し、金賞・銀賞・銅賞を決定します。集会で賞状を授与しますので、頑張りましょう。

